

当行のあゆみ

明治11年 第百十四国立銀行として創業

当行は明治11年11月1日、紙幣発行の使命をもって114番目の国立銀行(内認可の順番)として第百十四国立銀行の名称で設立されました。設立以来、香川県経済の中心として長期間揺らぐことなく続いてきた伝統ある銀行であり、今では数少ないナンバーバンク[※]のひとつです。

※ 設立時の内認可の順番を銀行名として使用している銀行



創業当時の建物(明治20年頃)
三井淳生画「第百十四国立銀行盛業の図」



高松空襲で被災した当行旧本店
(昭和20年)



ATM第1号機を本店に設置



四国創生に向けた包括連携(四国アライアンス)を
四国の地方銀行4行間で締結

第百十四国立銀行として創業

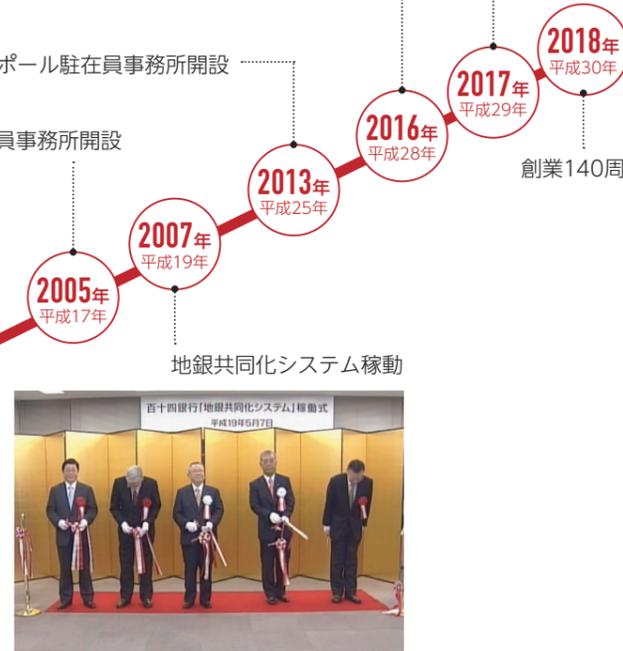


旧本店
(大正15年)
高松銀行との合併により
株式会社高松百十四銀行を設立



本店を現在地(高松市亀井町)に新築、移転

シンガポール駐在員事務所開設
上海駐在員事務所開設



中期経営計画(2017年4月~2020年3月)
「チャレンジ・バリュー・プラス」スタート
監査等委員会設置会社へ移行

2019年
令和元年

「百十四銀行SDGs宣言」公表

創業140周年

